

戦略的プロジェクト研究推進事業

「青果用かんしょの省力機械移植栽培体系の確立」

研究概要図

中課題番号	18065031
中課題名	かんしょの省力機械移植栽培体系の確立
研究実施期間	平成30年度～平成34年度（5年間）
代表機関	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 （九州沖縄農業研究センター）
研究開発責任者	渡辺 輝夫
研究開発責任者 連絡先	TEL：0986-24-4276
共同研究機関	鹿児島県農業開発総合センター （大隅支場、熊毛支場） 徳島県立農林水産総合技術支援センター （農産園芸研究課、資源環境研究課） 井関農機株式会社
普及・実用化 支援組織	鹿児島県大隅地域振興局曾於畑地かんがい農業推進センター 徳島県立農林水産総合技術支援センター （高度技術支援課、徳島農業支援センター、鳴門藍住農業支援センター）
農林水産省内 本事業担当	政策統括官付地域作物課 代表：03-3502-8111（内線4841）

背景

青果用かんしょ生産では

- ・育苗から移植まで手作業が中心
- ・軽労化と労働時間を低減する技術開発が強く望まれている
- ・移植作業は長さ30cm程度の苗を畝に水平方向の植えるのが慣行



現状と問題点

- ・既存の移植機は、調整不足が移植精度低下の一因となり、稼働率が低くなっている
- ・農家には機械移植に適した苗形状(苗の長さ、曲がり、太さ等)が理解されていない
- ・機械移植に適した苗の生産技術が未確立

研究内容

機械移植に適した苗を生産する技術

品種「なると金時」
機械移植に適した
挿し苗高設養液育苗技術

徳島県立農林水産総合技術支援センター



品種「べにはるか」
一斉採苗方式による
種いも地床育苗技術

鹿児島県農業開発総合センター大隅支場



品種「安納いも」
機械移植に適した
挿し苗地床育苗技術

鹿児島県農業開発総合センター熊毛支場



苗の短期貯蔵技術、苗の形状加工技術
農研機構・九州沖縄農業研究センター



かんしょ移植機の開発・改良

高性能挿苗機の開発・改良
井関農機



野菜用移植機の
適用・改良
井関農機



育苗した苗と移植機を組み合わせた圃場移植作業技術

「なると金時」における
栽培管理技術の確立

徳島県立農林水産総合技術支援センター

「べにはるか」の
機械移植技術の確立

鹿児島県農業開発総合センター大隅支場

「安納いも」の
機械移植栽培管理技術の確立

鹿児島県農業開発総合センター熊毛支場

育苗から移植までの労働時間を、慣行栽培と比較して20%以上削減する、
青果用かんしょの機械移植栽培体系を開発・実証